

1月号 子どもの才能の扉をひらくモンテッソーリ教育

本日のテーマ…『日常生活の練習・お手伝い』

日常生活の練習として、一番効果的なことは「すべての家事に子どもを引き入れる」ことです。子どもは、お父さんお母さんのやることに興味津々。何でも真似しようとします。

最初は「洗濯物のお手伝い」などから、始めるのが良いでしょう。しっかりと洗濯ばさみを「つまんで留める、つまんで外す」この動きは3本指の練習にピッタリです。そして洗濯物の二つ折り、四つ折りを、ゆっくり、丁寧に、楽しそうに見せてあげてください。子どもは真似をする天才ですので、最初の丁寧な見せ方がとても大切です。



見せてあげるだけでも効果的！



年齢的に今は出来なくても、見せてあげるだけでも効果があります。リビングの大きなテーブルの上で、夕飯の準備をしたり、お父さんが自分の靴を磨く姿を見せるのも良いでしょう。ポイントは、ゆっくりと動きを見せること。そして動き止めて口頭で説明をしてあげることです。「これから靴を磨くよ、これは靴ブラシって言うよ」と話しながら行くと、言葉も覚えられるので一石二鳥です♪

全ての家事を子どもと一緒にお手伝いしながら行うには、「踏み台」を用意して行うと良いでしょう。安定性が良く、かつ、子どもが自分で運べるものを選ぶようにしましょう。自分のやりたい！手伝いたい！その時に自分で持ってきて行う、その日々の練習が運動能力を高めてくれます。踏み台を使用する際は転倒に十分気を付け、お子様と一緒にお手伝いしながら行うと良いでしょう。